

# 健康医療都市ひらかた コンソーシアム通信

Vol.9

【編集・発行】枚方市 健康部 健康総務課 TEL: 841-1221 FAX: 841-2470  
MAIL: kenkousoumu@city.hirakata.osaka.jp

平成26年(2014年)  
3月発行

健康医療都市  
ひらがた  
教育文化都市

## 医療・福祉・産業連携情報交換会

主催：枚方市地域振興部  
(北大阪商工会議所委託事業)

### 1. 講演

#### ① 基調講演

「高齢者のADLと自立・支援機器の研究開発の状況」  
大阪電気通信大学 医療福祉工学部  
特命教授 田村 俊世 先生

#### ② 講演

「転倒転落事故と支援について～看護の視点から」  
摂南大学 看護学部  
教授 板倉 勲子先生

#### ③ 講演

「介護予防、リハビリ機器開発の視点から」  
パナソニック(株) エコソリューションズ社  
エイジフリーBUグループマネジャー  
斉藤 裕之 氏

### 2. 事例検証及び意見交換会



法人関西化学術研究都市推進機構ヘルスケア推進室統括  
コーディネータ 塩山 忠夫 氏をお招きして事例検証と  
意見交換会が行われました。当日の参加者は、医療機関(4  
病院)・福祉施設(5施設) 関係者16名、企業(11団体)  
関係者19名で、会場では活発な意見交換が行われました。



平成26年2月13日(木)14  
時30分から、ラポールひらか  
たにおいて、新たな医療産業  
の創出や関連ビジネスの拡大  
に向けた取組みの一環として  
「医療・福祉・産業連携情報  
交換会」が開催されました。  
第1部の講演の後、第2部  
では、「医療機関・福祉施設に  
おける転倒・転落事故防止対  
策事例と支援機器の可能性に  
ついて」をテーマに、進行・  
コーディネータ役に公益財団

平成25年度医療・福祉・産業連携  
情報交換会が開催されました

「医療通訳士登録派遣制度」の創設を目指し、1月から  
始まった「医療通訳士養成講座」では、コンソーシアム構  
成団体である関西医科大学と同大学附属枚方病院、枚方公  
済病院、星ヶ丘厚生年金病院、枚方市民病院から講師を招  
き、医療や保健衛生、保険制度等をテーマに、講義やロ

## 「医療通訳士養成講座」実践プログラム

本番さながら！熱気あふれる

星ヶ丘医療センターは、「地  
域に根差し、患者さんとも  
に」をモットーに、地域医療  
機関・住民と密接に連携し、  
疾病の予防・早期発見、救急  
対応、治療、リハビリテーシ  
ョン、緩和ケア、在宅医療ま  
での切れ目のない一貫した心  
のこもった良質な医療の提供  
を目指しています。



平成26年4月から  
星ヶ丘医療センターに名称が変わります

平成26年4月1日から「社団法人全国社会保険協会連合  
会 星ヶ丘厚生年金病院」は、「独立行政法人地域医療機能推  
進機構 星ヶ丘医療センター」に病院名が変わります。  
新たな運営母体である「独立行政法人地域医療機能推進機  
構」(英文名: Japan Community Health Organization  
略称: JCHOジエイコー)は、全国の社会保険病院、厚生  
年金病院、船員保険病院の57施設が一つになった公設公営  
グループで、星ヶ丘医療センターには、関西ブロック13病  
院の事務局が置かれ、西日本  
における総合診療医の育成拠  
点としても位置付けられます。

2/26 内科・外科  
実習後総評



1月29日(第3回)  
「医療に関する基礎知識」講師  
枚方公済病院 上田 之彦 内科部長  
関西医科大学附属枚方病院  
神崎 秀陽 産科学婦人科学講座教授  
吉村 健 小児科学講座講師

ルプレイ実習を行っています。  
医療通訳の講座は他県でも実施されていますが、現場の医師によるロールプレイ実習は全国に例をみない先駆的な取組であり、実践しながらのロールプレイに受講生は緊張しつつも、熱心に取り組んでいます。

手話を含む多言語を同時に学ぶ医療通訳講座は、全国初の試みです！

2月26日(第7回)  
「医療通訳実習(内科・外科)」講師  
内科：星ヶ丘厚生年金病院 宮下 洋平 循環器内科医師  
外科：枚方市民病院  
泉 信行 診療局副参事・中央検査科主任部長



3/5 産婦人科・手話

3月5日(第8回)  
「医療通訳実習(産婦人科・小児科)」講師  
関西医科大学附属枚方病院  
神崎 秀陽 産科学婦人科学講座教授  
吉村 健 小児科学講座講師

毎日いきいき！

## メディアカルフィットネス教室

平成25年度、枚方市では、枚方体育協会及び関西医科大学附属枚方病院健康科学センターと連携した「メディアカルフィットネス教室」を4教室開催しました。

「メディアカルフィットネス教室」は、介護予防普及啓発事業の一環として、元気な高齢者を対象とした運動機能の向上などを目指す介護予防教室です。

この教室は、参加者に対し、事前に関西医科大学附属枚方病院健康科学センターにおいて医学的検査(運動負荷テスト)を行い、検査結果から設定した最適な運動プログラムのもとに、トレーナーが、各個人の体の状態を確認しながら安全に効果的な運動指導を行うものです。(全10回)

「メディアカルフィットネス教室」は、これまで、年1教室の開催でしたが、参加希望者も多く、参加された方からも「満足」との声も多くあったことから、平成25年度は、教室数を拡大して実施しました。



運動負荷テストの様子



運動プログラムの様子

## 平成26年2月以降に実施したコンソーシアム連携事業

日程	内容	場所	実施主体
2月15日(土) 15時~18時	医科・歯科・介護連携強化事業研修会 「地域で支える在宅療養高齢者の口腔ケア・ 口腔機能維持管理」 参加者：85名	メセナひらかた会館 2階 多目的ホール	枚方市歯科医師会 電話 072-848-1108 ファクス 072-840-7133
2月22日(土) 14時~17時	がん患者歯科医療連携講習会 参加者：50名	メセナひらかた会館 6階 大会議室	

## 今後実施予定のコンソーシアム連携事業

日程	内容	場所	実施主体
3月26日(水) 14時~16時	市民公開講座 枚方公済病院 肝臓病教室  担当医師、薬剤師、管理栄養士による肝臓病に関する講演・グループワークを実施。 定員：先着80名 事前申込不要。当日は、直接会場へ。	枚方公済病院2号館 1階セミナールーム1	枚方公済病院 地域医療連携室 ※電話 072-808-0010 ファクス 072-808-0020